

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名

2014 U18女子日韓交流

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
2		H 26	11	26	14:00	東海市スポーツタウン	

チーム名	試合	1	—	5
JAPAN (2敗)	(前半)	0	—	3
	(後半)	1	—	2
	延長	—		—

試合	1	—	5
(前半)	0	—	3
(後半)	1	—	2
延長	—		—

チーム名	試合	1	—	5
KOREA (2勝)	(前半)	0	—	3
	(後半)	1	—	2
	延長	—		—

NO.	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	TANAKA Akio(GK)			
2	36	2	KAMIMOTO Miyuki(GK)			
3	✓	3	MORIKAWA Mei			
4	✓	4	TSUBOUCHI Moeka			
5	✓	5	INOUE Sakura(C)			
6	✓	6	ITO Akari			
7		7	NAKAHANA Airi			
8	✓	8	MORI Kanon			
9	✓	9	NOCHIMOTO Wakana			
10	✓	10	SEGAWA Maho			
11	✓	11	IMAO Akiho			
12	20	12	TANAKA Kaho			
13	28	13	BABA Reina			
14	✓	14	ARAKAWA Chihiro	10		
15	20	15	MATOKA Akane			
16	20	16	TAKADA Misaki			
17	23	17	OKIHARA Kano			
18	✓	18	SUZUKI Miyu			

NO.	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	JANG HAE RY(GK)			
2	✓	2	KIM SU JIN			
3	✓	3	LEE JEONG HYEON			
4	✓	5	LEE SU BIN			
5	✓	6	PAK HO JEONG			
6	✓	7	MOON SO YUN(C)			
7	✓	8	KIM HEY WON	9		
8	✓	9	KIM NA YOUNG			
9	✓	10	IN HA WA			
10	✓	11	YANG NA YEONG			
11	20	12	YOU DA HOON			
12	✓	13	NO JAE WON	30	25	
13	29	14	KIM JIN MI			
14	25	15	NAN GUNG MI NA			
15	30	16	JUNG YUN HEE			
16	32	17	KIM SU JEONG			
17						
18						

監督 Yamano

監督 Ko Chong Suk

アンパイア Tezuka

アンパイア LIM Jeong Bin

ジャッジ KIM Kyung Soo

リザーブアンパイア

T. O. BANG Eun Mi

特記事項

チーム	時間	No.	種	スコア
KOREA	20	2	PC	0-1
KOREA	21	7	FG	0-2
JAPAN	53	8	FG	1-2
KOREA	57	10	FG	1-3
KOREA	65	5	PC	1-4

チーム	時間	No.	種	スコア
KOREA	68	11	FG	1-5

チーム	時間	No.	種	スコア

第2戦は、中高連絡会の会長さんを初めとする韓国協会関係者の観戦の試合となった。
 昨日の初戦の反省に基づき、午前中の練習で修正を加え、第2戦に挑んだ日本は立ち上がりから積極的に韓国陣内に攻め込み3分、4分、9分、12分とシュートチャンスを得るも、ラストパスが合わず、先制することができない。徐々に韓国ペースとなり、13分、15分とシュートチャンスを得るが、日本DF陣の粘りに1点が奪えない。20分韓国はPCを取得。#2 KIMが豪快にフッシュで決め、先制する。その後21分、#7 MOONに左サイドをダブルで突破され、2点目を奪う。日本は気持ちを切り替え、果敢に攻める。22分、28分、33分、34分とシュートチャンスを得るが、シュートの精度が悪く、どうしてもゴールすることができない。
 後半に入っても、日本の攻撃は続く。立ち上がり、20秒でPCを取得。しかし、3人の呼吸があわず、1点を返すことができない。その後も、41分に#17 沖原がフリーシュートを放つも得点には至らない。46分、48分と立て続けに3本のPCを取得するも決めることができない。53分、日本はサークルトップのFHを#4 坪内-#15 嶋一-#8 森と繋ぎ、1点を返す。追いつきたい日本はその後も攻撃を仕掛けるが、57分韓国は速攻から#10 INがフリーシュートを決め、日本を引き離す。その後は一進一退の攻防が続くが、65分韓国はPCから#5 LEEがストレートにヒットシュートを決め4点目を挙げる。さらに、68分韓国BHがスクープで直接トップの#11 YANGに繋がり、GKと1対1となり、フリーシュートが決まり、5点目を挙げる。終了間際に日本はPCを取得するも韓国DFの粘りに得点することができない。試合は結局5-1で韓国が勝利し、2勝目を挙げた。